

令和2年度(2020年度)用

小学校国語科書写用

「新しい書写」 年間指導計画作成資料 【6年】

令和元年(2019年)7月

※単元ごとの配当時数、主な学習活動、評価規準などは、今後変更になる可能性があります。ご了承ください。

東京書籍

「新しい書写 六」(第6学年)年間指導計画

月	単元名	単元の目標	時数	学習活動	観点別評価規準
4	<p>●集めて使おう, 「書写のかぎ」</p> <p>●書写の学び方</p> <p>①学習の準備をしよう</p> <p>・用具の準備とあつかい方</p> <p>・書きやすい姿勢と、筆記具の持ち方</p> <p>・毛筆で書いてみよう</p> <p>表紙裏～p.9</p> <p>【用具】毛筆・鉛筆ほか</p>	<p>○1年間の学習を見通し、書写の学習の進め方を知る。</p> <p>○毛筆・硬筆の姿勢や持ち方、用具の置き方・扱い方を理解する。</p> <p>○既習の点画の書き方について理解する。</p>	2	<p>①1年間の学習の流れを見通す。</p> <p>②書写の学習の進め方を理解する。</p> <p>③毛筆の用具の置き方・扱い方を確認する。</p> <p>④毛筆・硬筆の姿勢・持ち方を確認する。</p> <p>【姿勢・持ち方】</p> <p>⑤既習の点画の書き方について確認する。</p> <p>【点画の書き方】「横画」「縦画」「点」「折れ」「左払い」「右払い」「反り」「曲がり」</p> <p>⑥自己評価・相互評価をする。</p>	<p>【知識・技能】</p> <p>○毛筆・硬筆の姿勢や持ち方、用具の置き方・扱い方を理解している。</p> <p>○既習の点画の書き方について理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>○硬筆での姿勢や持ち方と比べながら、毛筆での姿勢や持ち方を見直している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>○1年間の学習を見通し、書写の学習の進め方を知って、意欲的に学習に取り組もうとしている。</p>
4 ・ 5	<p>②組み立て方(三つの部分)</p> <p>〈湖〉</p> <p>p.10～11</p> <p>◎学習指導要領の内容: 〔知識及び技能〕(3)ウ(ア)(イ)</p> <p>【用具】毛筆・鉛筆</p>	<p>○三つの部分の組み立て方の整え方を理解し、正しく整えて書く。</p>	3	<p>①三つの部分の組み立て方を見つける。</p> <p>【字形】組み立て方(三つの部分)</p> <p>②三つの部分の組み立て方を確認する。</p> <p>③毛筆を使って、②の組み立て方を確認する。</p> <p>④毛筆の学習を生かして、三つの部分の組み立て方を硬筆に広げる。</p> <p>⑤自己評価・相互評価をする。</p>	<p>【知識・技能】</p> <p>○三つの部分の組み立て方を理解している。</p> <p>○三つの部分の組み立て方を正しく整えて書いている。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>○三つの部分の組み立て方を、ほかの文字にどのように生かすか考えている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>○書いた文字を見直して、三つの部分の組み立て方に気をつけて書こうとしている。</p>
5 ・ 6	<p>③点画のつながり</p> <p>〈旅行〉</p> <p>p.12～13</p> <p>◎学習指導要領の内容: (3)ウ(ア)(イ)</p> <p>【用具】毛筆・鉛筆</p>	<p>○点画のつながりを理解し、つながりに注意して書く。</p>	4	<p>①点画のつながり方を見つける。</p> <p>【書くときの動き】点画のつながり</p> <p>②点画のつながり方を確認する。</p> <p>③毛筆を使って、②のつながり方を確認する。</p> <p>④毛筆の学習を生かして、点画のつながり方を硬筆に広げる。</p> <p>⑤自己評価・相互評価をする。</p>	<p>【知識・技能】</p> <p>○点画のつながり方を理解している。</p> <p>○点画のつながりを意識して書いている。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>○点画のつながり方を、ほかの文字にどのように生かすか考えている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>○書いた文字を見直して、点画のつながりに気をつけて書こうとしている。</p>

月	単元名	単元の目標	時数	学習活動	観点別評価規準
7	④書く速さ p.14～15 ◎学習指導要領の内容: (3)ウ(ア)(ウ) 【用具】鉛筆・フェルトペンなど	○目的や場面に合わせて書く速さを使い分けることを理解し、書く速さを使い分けて書く。	1	①目的や場面に合わせた、書く速さの使い分け方を見つける。 【筆記具】筆記具と用紙 ②書く速さの使い分け方を確認する。 ③書く速さの使い分け方を考えて書く。 ④自己評価・相互評価をする。	[知識・技能] ○目的や場面に合わせて書く速さを使い分けることを理解している。 ○目的や場面に応じて、書く速さを使い分けて書いている。 [思考・判断・表現] ○書く速さの使い分け方を、ほかの文字にどのように生かすか考えている。 [主体的に学習に取り組む態度] ○書いた文字や書くときの動作を見直して、書く速さに気をつけて書こうとしている。
7	○生活に広げよう・インタビューのメモを取ろう p.16 ◎学習指導要領の内容: (3)ウ(ア)(ウ) 【用具】鉛筆・フェルトペンなど ★他教科との関連: 社会, 家庭	○文字を速く書くための工夫を理解する。 ○既習の文字の整え方を理解し、文字を書く場面で生かす。	1	①文字を速く書くための工夫を確認する。 ②既習事項を確認する。 ③既習事項を生かして、インタビューのメモをとる。 ④自己評価・相互評価をする。	[知識・技能] ○文字を速く書くための工夫を理解している。 ○既習事項を理解している。 [思考・判断・表現] ○既習事項をどのように生かすか考えている。 [主体的に学習に取り組む態度] ○既習事項を振り返って、書いた文字を見直そうとしている。
	◇文字のいづみ・手書き文字のいろいろな書き方 p.17	○手書きで漢字を書く場合に許容される形があることを理解する。	—	①手書きで漢字を書く場合に許容される形について学習する。	[知識・技能] ○手書きで漢字を書く場合に許容される形があることを理解している。 [主体的に学習に取り組む態度] ○手書きで書く場合のさまざまな字形に興味をもって、知ろうとしている。
9	⑤用紙に合った文字の大きさ 〈中秋の名月〉 p.18～19 ◎学習指導要領の内容: (3)ウ(ア)(イ) 【用具】毛筆・鉛筆	○配列（用紙に合った文字の大きさ）の整え方を理解し、正しく整えて書く。	3	①配列（用紙に合った文字の大きさ）の整え方を見つける。 【配列】文字の大きさ ②配列（用紙に合った文字の大きさ）の整え方を確認する。 ③毛筆を使って、②の整え方を確認する。 ④毛筆の学習を生かして、配列（用紙に合った文字の大きさ）の整え方を硬筆に広げる。 ⑤自己評価・相互評価をする。	[知識・技能] ○配列（用紙に合った文字の大きさ）の整え方を理解している。 ○配列（用紙に合った文字の大きさ）に気をつけて正しく整えて書いている。 [思考・判断・表現] ○配列（用紙に合った文字の大きさ）の整え方を、ほかの文字にどのように生かすか考えている。 [主体的に学習に取り組む態度] ○書いた文字を見直して、配

月	単元名	単元の目標	時数	学習活動	観点別評価規準
					列（用紙に合った文字の大きさ）の整え方に気をつけて書こうとしている。
10	⑥ひらがな(文字と文字のつながり) 〈あられ〉 p.20～21 ◎学習指導要領の内容 容:(3)ウ(ア)(イ) 【用具】毛筆・鉛筆	○平仮名の文字相互のつながりを理解し、つながりに注意して書く。	3	①平仮名の文字相互のつながり方を見つける。 【書くときの動き】文字相互のつながり ②平仮名の文字相互のつながり方を確認する。 ③毛筆を使って、②のつながり方を確認する。 ④毛筆の学習を生かして、平仮名の文字相互のつながり方を硬筆に広げる。 ⑤自己評価・相互評価をする。	【知識・技能】 ○平仮名の文字相互のつながり方を理解している。 ○平仮名の文字相互のつながりを意識して書いている。 【思考・判断・表現】 ○平仮名の文字相互のつながり方を、ほかの文字にどのように生かすか考えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ○書いた文字を見直して、平仮名の文字相互のつながりに気をつけて書こうとしている。
10	⑦字形の整え方 p.22～23 ◎学習指導要領の内容 容:(3)ウ(ア)(ウ) 【用具】鉛筆・フェルトペン	○点画の長さ、点画の間隔、点画の方向の整え方を理解し、正しく整えて書く。	1	①点画の長さ、点画の間隔、点画の方向の整え方を見つける。 【字形】点画の長さ、点画の間隔、点画の方向 ②点画の長さ、点画の間隔、点画の方向の整え方を確認する。 ③点画の長さ、点画の間隔、点画の方向の整え方をほかの文字に広げる。 ④自己評価・相互評価をする。	【知識・技能】 ○点画の長さ、点画の間隔、点画の方向の整え方を理解している。 ○点画の長さ、点画の間隔、点画の方向を正しく整えて書いている。 【思考・判断・表現】 ○点画の長さ、点画の間隔、点画の方向の整え方を、ほかの文字にどのように生かすか考えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ○書いた文字を見直して、点画の長さ、点画の間隔、点画の方向の整え方に気をつけて書こうとしている。
11	○生活に広げよう・発表のためのポスターを書こう p.24～25 ◎学習指導要領の内容 容:(3)ウ(ア)(ウ) 【用具】フェルトペンほか ★他教科との関連： 総合的な学習、英語、社会	○適切な筆記具や書き方を選択する。 ○既習の文字の整え方を理解し、文字を書く場面で生かす。	3	①ポスターの書き方を確認する。 ②既習事項を確認する。 ③既習事項を生かして、ポスターを丁寧に書く。 ④自己評価・相互評価をする。	【知識・技能】 ○適切な筆記具や書き方を選択している。 ○既習事項を理解している。 【思考・判断・表現】 ○既習事項をどのように生かすか考えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ○既習事項を振り返って、書いた文字を見直そうとしている。

月	単元名	単元の目標	時数	学習活動	観点別評価規準
	◇文字のいづみ ・書いて味わおう (漢詩「春暁」) p.26 【用具】鉛筆 ★他教科との関連: 国語	○既習事項を生かして、丁寧に書く。	—	①既習事項を生かして、我が国の言語文化に関する文章を丁寧に書く。	[知識・技能] ○既習事項を理解して書いている。 [思考・判断・表現] ○既習事項をどのように生かすか考えている。 [主体的に学習に取り組む態度] ○既習事項を生かして、丁寧に書こうとしている。
11 ・ 12	◇文字のいづみ ・書き初めをしよう (希望)く伝統を守る p.27～29 p.49～52 ◎学習指導要領の内容: (3)ウ(ア)(イ) 【用具】毛筆(小筆)	○既習の文字の整え方を理解する。 ○既習事項を生かして、書きぞめを丁寧に書く。	3	①既習事項を確認する。 ②既習事項に気をつけて、書きぞめをする。 ③自己評価・相互評価をする。	[知識・技能] ○既習事項を理解している。 [思考・判断・表現] ○既習事項をどのように生かすか考えている。 [主体的に学習に取り組む態度] ○既習事項を生かして、丁寧に書こうとしている。
1	⑥文字の大きさと配列(小筆) (「海のいのち」より) p.30～31 ◎学習指導要領の内容: (3)ウ(ア)(イ) 【用具】小筆(筆ペン)・鉛筆	○配列(文字の大きさ、字間・行間)の整え方を理解し、正しく整えて書く。	3	①配列(文字の大きさ、字間・行間)の整え方を見つける。 【配列】文字の大きさ、字間・行間 ②配列(文字の大きさ、字間・行間)の整え方を確認する。 ③小筆(筆ペン)を使って、②の整え方を確認する。 ④小筆(筆ペン)の学習を生かして、配列(文字の大きさ、字間・行間)の整え方を硬筆に広げる。 ⑤自己評価・相互評価をする。	[知識・技能] ○配列(文字の大きさ、字間・行間)の整え方を理解している。 ○配列(文字の大きさ、字間・行間)を正しく書いている。 [思考・判断・表現] ○配列(文字の大きさ、字間・行間)の整え方を、ほかの文字にどのように生かすか考えている。 [主体的に学習に取り組む態度] ○書いた文字を見直して、配列(文字の大きさ、字間・行間)の整え方に気をつけて書こうとしている。
	◇文字のいづみ ・書いて味わおう (漢文「論語」) p.32 【用具】鉛筆 ★他教科との関連: 国語	○既習事項を生かして、丁寧に書く。	—	①既習事項を生かして、我が国の言語文化に関する文章を丁寧に書く。	[知識・技能] ○既習事項を理解して書いている。 [思考・判断・表現] ○既習事項をどのように生かすか考えている。 [主体的に学習に取り組む態度] ○既習事項を生かして、丁寧に書こうとしている。

月	単元名	単元の目標	時数	学習活動	観点別評価規準
2	<p>○学びを生かそう ・六年生のまとめ 〈新たな世界〉 p.33～35</p> <p>◎学習指導要領の内容: (3)ウ(ア)(イ)(ウ)</p> <p>【用具】毛筆・鉛筆</p> <p>★他教科との関連: 国語</p>	<p>○既習事項を振り返り、それらを生かして正しく整えて書く。</p> <p>○自分のめあてを持って学習する。</p>	3	<p>①1年間の既習事項をまとめる。</p> <p>②既習事項の中から、自分のめあてを立てる。</p> <p>③自分の立てためあてに気をつけて、毛筆や硬筆で好きな言葉や文章を書く。</p> <p>④自己評価・相互評価をする。</p>	<p>[知識・技能]</p> <p>○既習事項を理解している。</p> <p>○既習事項に注意して、正しく整えて書いている。</p> <p>[思考・判断・表現]</p> <p>○既習事項をどのように生かすか考えている。</p> <p>[主体的に学習に取り組む態度]</p> <p>○自分のめあてをもって学習しようとしている。</p> <p>○自分のめあてに対して評価をし、今後の学習に生かそうとしている。</p>
3	<p>○学びを生かそう ・書写展覧会を開こう p.36～37</p> <p>◎学習指導要領の内容: (3)ウ(ア)(イ)(ウ)</p> <p>【用具】各種筆記具</p>	<p>○既習事項を理解し、それらをどのように生かすか考えて書く。</p>	2	<p>①作品の書き方を考える。</p> <p>②既習事項を確認する。</p> <p>③既習事項を生かして、作品制作をする。</p> <p>④自己評価・相互評価をする。</p>	<p>[知識・技能]</p> <p>○適切な筆記具や書き方を選択している。</p> <p>○既習事項を理解している。</p> <p>[思考・判断・表現]</p> <p>○既習事項をどのように生かすか考えている。</p> <p>[主体的に学習に取り組む態度]</p> <p>○学習したことを生活の場で生かそうとしている。</p>
	<p>◇文字のいずみ ・日本の文字の歴史 p.38～39</p> <p>【用具】</p> <p>★他教科との関連: 国語, 社会</p>	<p>○我が国で使われている文字の歴史を理解し、文字文化への関心を高める。</p>	—	<p>①我が国で使われている文字の歴史について学習する。</p>	<p>[主体的に学習に取り組む態度]</p> <p>○我が国で使われている文字の歴史に興味をもって、文字文化への関心を高めようとしている。</p>